合格おめでとうございます。

　コロナ禍の受験、さぞ大変だったことでしょう。みなさんは、不安になったり落ち込んだりしたとき、何から元気をもらいましたか？　実は、コロナが猛威をふるう中で「児童文化」にかかわるものたちが、ずいぶんと力になっています。アマビエのキャラクター、テディベアハントの運動、電子空間上で集まるどうぶつの森、家族で遊ぶ人生ゲーム、親子で楽しむシルバニア、元気の出るアニメ、絵本や児童文学もこれまでになくたくさん読まれています。

　子どもの頃のお守りのように、こういうものたちには、人間を楽しませながら元気づける力があるのでしょうね。その力の源をいっしょに探求していきましょう。調べたり、考えたり、話したり、創ったりしながら・・・。
先輩たちが創った作品や卒論の紹介が見られる「児文@白百合ちゃんねる」が開設されています。
ぜひ、下記の画像をクリックしてアクセスしてください。きっと、こんな勉強がしてみたい、こういうものが創ってみたい、という気持ちが湧いてきますよ。

児童文化学科学科長：森下みさ子